



県内の交通事故発生状況

《平成25年9月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	5,737	60	7,540
前年	5,718	53	7,411
増減	+19	+7	+129

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう

	件数	死者	傷者
本年	1,420	23	937
前年	1,282	26	864
増減	+138	-3	+73

〈死亡事故の特徴〉

【状態別】

	死者数	構成率	前年	過去5年
			同期比	平均
歩行中	15	25.0	-2	15.2
自転車乗用中	11	18.3	7	6.6
二輪車運転中	9	15.0	3	9.2
原付	3	5.0	-1	5.0
二輪車同乗中				0.2
自動車運転中	17	28.3	2	17.6
自動車同乗中	8	13.3	-3	5.0
計	60	100	7	53.8

【年齢層別】

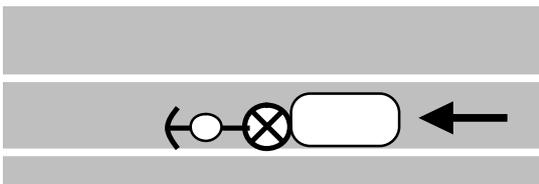
	死者数	構成率	前年	過去5年
			同期比	平均
15歳以下	1	1.7	-1	0.6
16～24歳	10	16.7	8	4.6
25～29歳	4	6.7	1	2.6
30歳代	5	8.3	1	5.8
40歳代	6	10.0	-2	5.6
50歳代	5	8.3	-1	5.8
60～64歳	6	10.0	4	3.6
65歳以上	23	38.3	-3	25.2
計	60	100	7	53.8

※ 自転車乗用中の死者が前年比+7人と大幅に増加している。

※ 若年者(16～24歳)の死者は10人で、前年比+8人と大幅に増加している。

【事例】 追突事故

- ◆ 普通乗用 × 自転車乗用
 - * 40歳代男性運転 * 80歳代女性死亡
- 運転者は現行犯逮捕！**

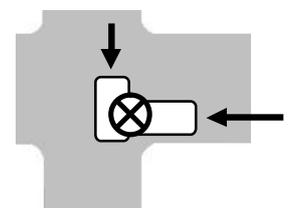


夏の昼間、同一方向に進行中、前方不注意で自転車に追突。
しっかり前を見ていれば防げた事故でした。

【事例】 出合頭事故

- ◆ 普通乗用 × 普通乗用
- * 10歳代男性運転 * 20歳代男性運転
- * 10歳代女性同乗者 死亡

同乗者にシートベルトを！



交差点で出合頭に衝突。
同乗者のシートベルト着用は運転者の責任です。



夕暮れ時の交通事故防止

～秋から冬の「いま」が危険…！～



夕暮れ時は明暗のコントラストが弱まるため、ものの形や色が見えにくくなり、歩行者や自転車を見落としがちになります。またこの時期の歩行者、自転車の多くは、暗い色の服装で外出しているため、より注意が必要です。

歩行者に車の接近を知らせるためにも、**早めにライトを点灯し**、自車の存在をアピールしてください。



夜間走行時には、前照灯のハイビームとロービームをこまめに切替えて、歩行者や自転車を早期に発見できるように、**前方をしっかり見て運転**しましょう。



高速道路での人傷事故は 高い確率で重大事故（重傷・死亡）に！

過日、山口県の高速道路で某タレントが亡くなる交通事故が発生しました。本県でも高速道路上で日々多くの事故が発生しており、その重大事故率は一般道路の平均を大きく上回っています。昨年11月中には県内の高速道路で、何の落ち度もない4人の方々が亡くなっています。

【事例】 昨年、本県で発生した追突事故

- ◆大型貨物 × 普通乗用
- * 40歳代男性運転 * 60歳代男性運転
- * 60歳代同乗者2人 死亡

大型貨物運転者は現行犯逮捕！

工事渋滞中、停止していた普通乗用に追突、同車を押し出し、前々車等5台が関係する多重事故になりました。高速道路を安全に走行するためには、様々なポイントがあります。改めて『事故にあわない・起こさない！』ようルールを守り、前方注視などの基本を徹底してください。



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。
滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室
TEL 077-522-1231(代表)

